

OpenCV インストールマニュアル

1. OpenCV のインストールから基本的な設定

1 章での設定は基本的な設定となりますので 1 度設定していただくだけで OK です。

1.1. OpenCV2.3.1 をダウンロード、インストール

配布元 (2011 年 11 月 30 日 現在) :

<http://sourceforge.net/projects/opencvlibrary/files/latest/download?source=files>

(OpenCV-2.3.1-win-superpack.exe) をダウンロードし、実行後、環境変数”Path”に”C:¥OpenCV2.3¥opencv¥build¥x86¥vc9¥bin”を追加。

注意

このマニュアルではインストールされる際に作られるフォルダは C 直下に OpenCV2.3 というフォルダを作り、その中に作らせます。以降のパスの設定はそれに基づいて書いています。(この時に作られるフォルダは opencv であるので、バージョンが変わった時に分かりやすくするためです。) フォルダが違うところにある場合適宜変えてください。

変更部分

C:¥OpenCV2.3¥opencv¥build¥x86¥vc9¥bin

1.2. TBB(Threading Building Blocks)のインストール

配布元 (2011 年 11 月 30 日 現在) :

http://threadingbuildingblocks.org/uploads/77/177/4.0%20update%201/tbb40_20111003oss_win.zip

上記サイトからダウンロードしてインストール。

以下のように展開したフォルダからファイルをコピーします。

- Stable Release の tbb40_20110809oss_win.zip をダウンロードし、展開すると tbb40_20110809oss というフォルダができます。
- tbb40_20110809oss¥bin¥ia32¥vc9 にある全ての dll ファイルを C:¥OpenCV2.3¥opencv¥build¥x86¥vc9¥bin にコピーして下さい。図 1 参照。

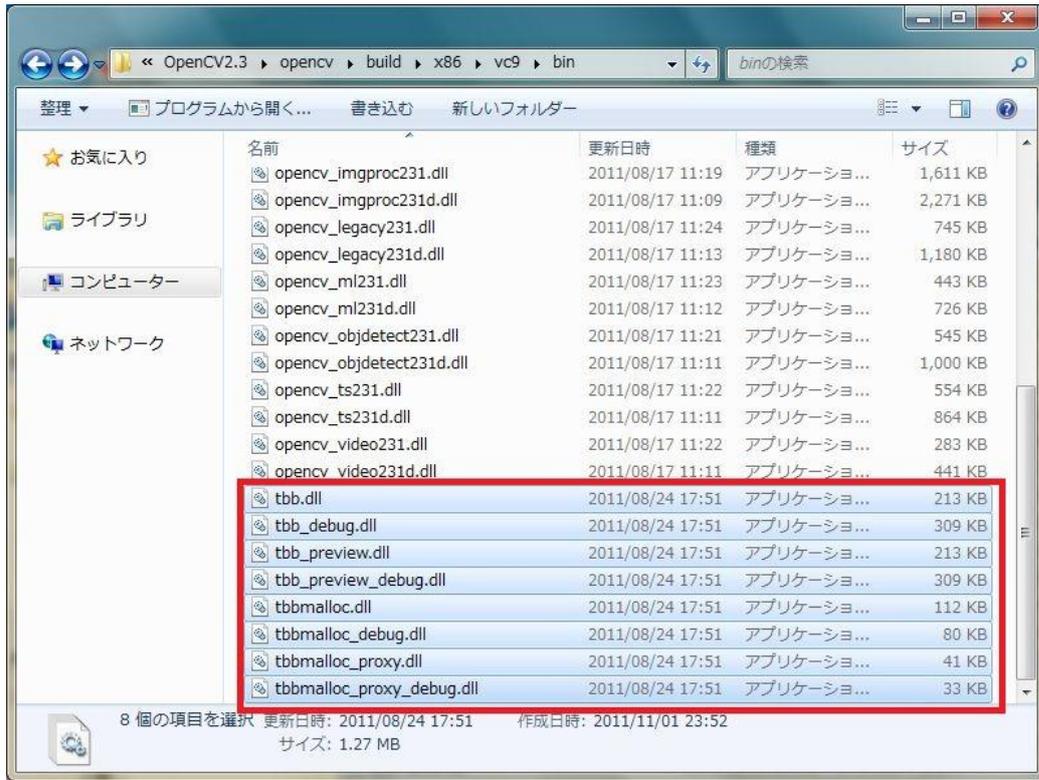


図 1

2. Microsoft Visual C++ 2008

2章での設定も1度行えばよいものとなっています。

2.1. Microsoft Visual C++ 2008 再頒布可能パッケージ (x86)

配布元 (2011年11月24日現在) :

<http://www.microsoft.com/downloads/ja-jp/details.aspx?FamilyID=9B2DA534-3E03-4391-8A4D-074B9F2BC1BF>

注意 以降の説明は上記のパッケージで変更可能か確認しておりません。

2.2. Visual Studio 2008 のパスの設定

ツール→オプションからパスを設定する。

プロパティおよびソリューション→VC++ ディレクトリ

- インクルード ファイル
追加する項目
- C:%OpenCV2.3%opencv%include%opencv
- C:%OpenCV2.3%opencv%include%opencv2
- C:%OpenCV2.3%opencv%build%include
- C:%OpenCV2.3%opencv%build%include%opencv
- C:%OpenCV2.3%opencv%build%include%opencv2%highgui

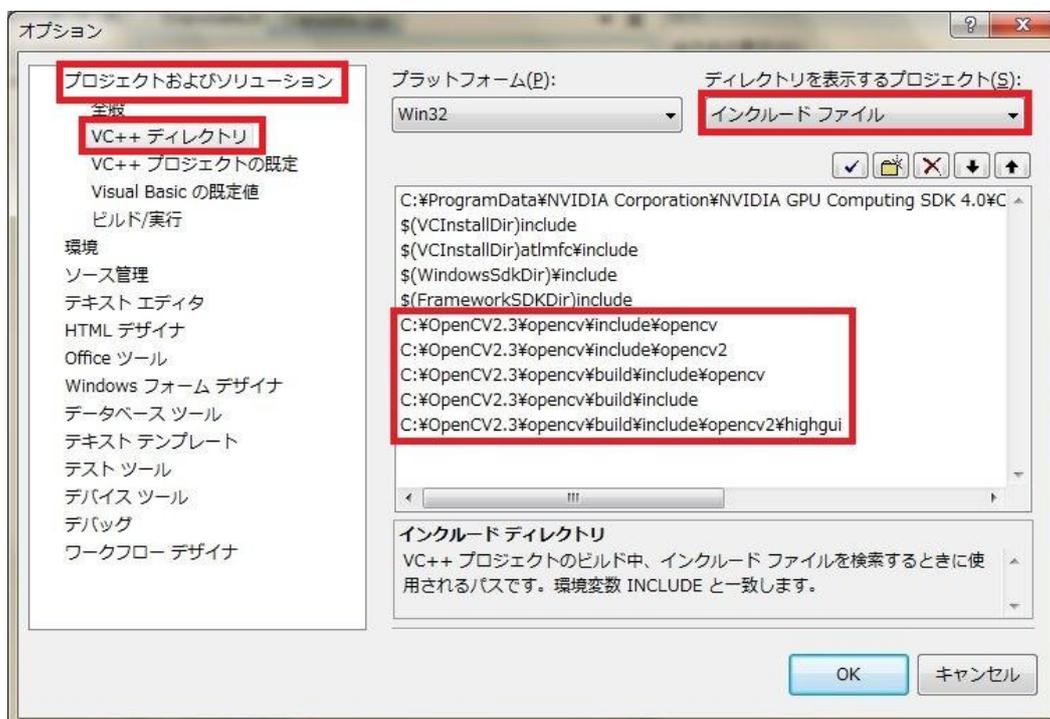


図 2

- ライブラリ ファイル
追加する項目
- C:\OpenCV2.3\opencv\build\x86\vc9\lib

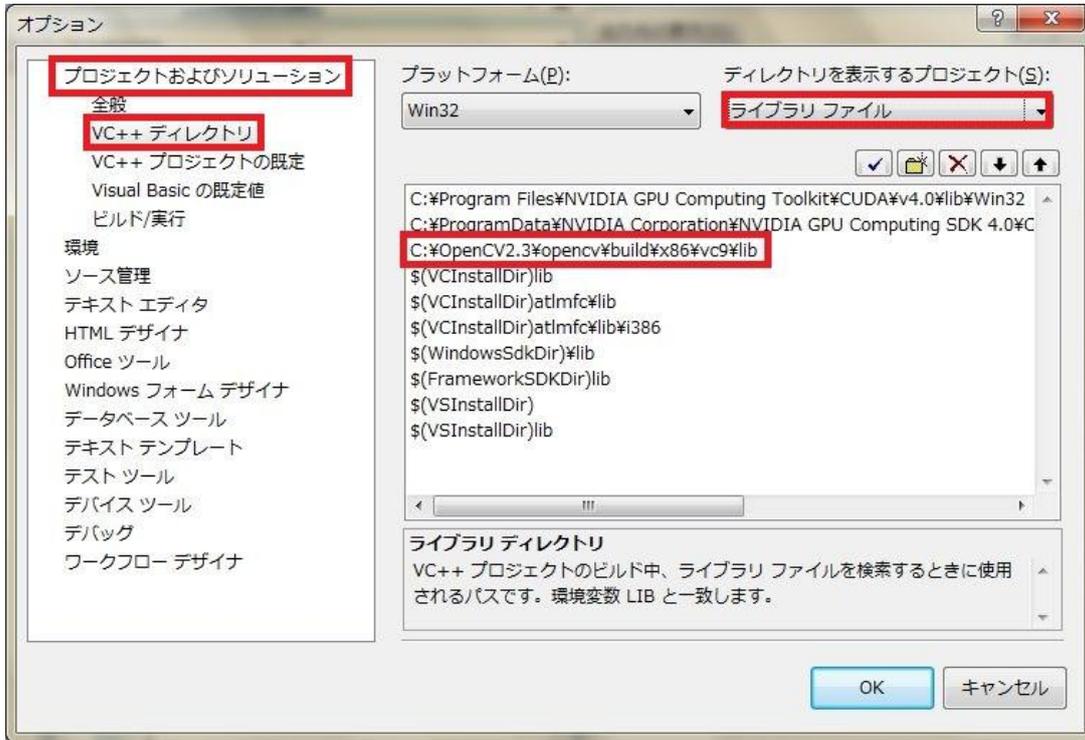


図 3

注意

先ほどの opencv のフォルダを別のところに作った方の変更部分。 の部分を適宜変更して下さい。

インクルード ファイル

- C:\OpenCV2.3\opencv\include\opencv
- C:\OpenCV2.3\opencv\include\opencv2
- C:\OpenCV2.3\opencv\build\include
- C:\OpenCV2.3\opencv\build\include\opencv
- C:\OpenCV2.3\opencv\build\include\opencv2\highgui

ライブラリ ファイル

- C:\OpenCV2.3\opencv\build\x86\vc9\lib